

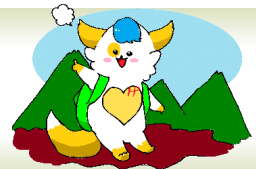
令和8年 山岳パトロール情報(旭岳)

実施日：令和8年7月18日（土）

- 旭岳（標高2,291メートル）で北海道警察山岳遭難救助アドバイザーの大城和恵医師とともに安全登山の啓発活動を実施しました。
- 入山時のロープウェイ姿見駅付近は天候曇り、気温17度、風速毎秒1メートルでした。
- 夏季は気温が高く、熱中症で体調を崩しやすいため、自分の技量に合った山を選定し、無理のない登山計画を立てて行動しましょう。
- 山頂到着時は天候雨、気温13度、風速毎秒2メートルで、立ち止まると肌寒さを感じました。
入山前には気象情報をよく確認し、下山するまでの気象変化に対応できる服装、装備を携行しましょう。



上記写真は旭岳ロープウェイ姿見駅での登山者に対する安全登山啓発状況です。
当日は北海道警察のシンボルマスコット「ほくとくん」も啓発活動に駆けつけてくれました。



右の写真は、旭岳9合目付近の状況です。

撮影数分前は視界が良好で、中腹のロープウェイ姿見駅が見えていましたが、雲が流入してあっという間に視界が悪くなりました。

旭岳では夏場でも濃霧による視界不良で道に迷う遭難が複数件発生していますので、ハンディGPSや地図等の道迷い防止装備を携行しましょう。

旭岳9合目付近の状況



お知らせ

「北海道警察地域情報発信室」のインスタグラムアカウントを開設しました。
山や海での事故が起きないように、皆さんに役立つ情報を随時発信していますので
chiikikikakuka110
をフォローして、投稿をチェックしてみてください。